

中南米、アフリカ、東南アジア などで

「ジカウイルス感染症」

が流行しています！



流行地域からの帰国者で心配な方は、検疫官に申し出てください

流行地域に渡航された方へ（帰国後の注意事項）



- ・蚊に刺されたというだけで過度に心配する必要はありませんが、心配なことや発熱等の症状のある方は、検疫所にご相談ください。
- ・国内でのウイルス拡散防止のため、帰国後少なくとも2週間程度は、忌避剤（虫除けスプレー等）を使用するなどして蚊に刺されないようにしてください。
- ・流行地域から帰国した男女は、性行為感染等のリスクを考慮し、症状の有無にかかわらず、最低6か月（パートナーが妊婦の場合は妊娠期間中）性行為の際にコンドームを使用するか性行為を控えてください。
- ・心配なことや発熱等の症状が出た方は、最寄りの保健所等にご相談ください。

ジカウイルス感染症について



【症状】

主として軽度の発熱、発疹、結膜炎、関節痛、筋肉痛、倦怠感、頭痛など

【感染経路】

ジカウイルスを持った蚊がヒトを吸血することで感染します。

輸血や性行為によって感染する場合もあります。

感染しても全員が発症するわけではなく、症状がないか、症状が軽いため気付かないこともあります。

【流行地域】

アフリカ、中南米、アジア太平洋地域の一部の国で発生しています。特に、近年は中南米等で流行しています

帰国時の注意事項などは



FORTH ジカ

海外で健康に過ごすために
厚生労働省 検疫所 FORTH



流行地域の最新情報は



流行地域 ジカ

ひと、くらし、みらいのために
厚生労働省
Ministry of Health, Labour and Welfare

